お客様へ

⚠警告

必ず実施

ランプ交換・お手入れの際は電源を切る
ランプ交換やお手入れの際は電源を切ってください。
感電、やけどの原因になります。

必ず実施

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。

必ず実施

適合ランプを使用する
ランプ交換の際は、必ず取扱説明書通りの種類・ワット数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形・変色したり、火災の原因になります。

禁止

可燃物などを近づけない
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけたりしないでください。また、家具などを近づけないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

禁止

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

⚠注意

必ず実施

定期的に点検する
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。
数年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けますと、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
（JIS C8105-1解説による）

禁止

光を直視しない
点灯時直視しないでください。目を痛める可能性があります。

禁止

使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

使用上のご注意

●器具の近くでリモコン（コントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
●器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
●照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。

お手入れ方法

●お手入れの際は必ず電源を切り、本体が冷えたことを確認してから行ってください。
●器具を清掃する際は、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて
ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

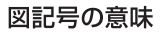
保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

080713-ISW-LIY-01

取扱説明書
保存用

屋外用スポットライトスパイク型 E26口金 LEDビームランプ専用器具

IRLDSP2603 ㊽ 専用ランプを必ず使用してください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
⊘ してはいけない「禁止」内容です。
 しなければならない「強制」内容です。

施工者様へ

⚠警告

必ず実施

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

必ず実施

取り付け及び保守作業の際は、必ず電源を切る
通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や器具破損の原因になります。

必ず実施

施工は、施工説明にしたがい確実に行う
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程にしたがって行ってください。施工に不備がありますと、落下・感電・火災の原因になります。

必ず実施

土壌のしっかりしたところに設置する
設置に不備があると、器具倒れの原因になります。

必ず実施

アース工事を行う
アース工事は電気設備技術基準に従い確実に行ってください。アース工事が不完全な場合は、感電の原因となります。（D種接地工事）

禁止

可燃物などに近づけない
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけたりしないでください。また、ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

禁止

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

禁止

指定以外の取付面で使用しない
器具は地中埋込み取り付け専用です。指定以外の取付面で取り付けできません。器具の倒れや感電、火災の原因になります。

禁止

調光器（ライトコントロール）を使用しない
調光器との併用はできません。破損、不点灯、発火の原因になります。

禁止

コードの上に物を載せたり、土に埋めたり、ねじったり、束ねたり、傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない
コードが破損し、感電やショートの原因になります。

⚠注意

必ず実施

定格電圧（100V）±6%内の電源電圧で使用する
器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧で使用しないでください。間違って使用すると、LEDチップの短寿命、火災の原因になります。定格電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。

必ず実施

適正温度で使用する
この器具は5～30℃で使用するように設計しております。高温で使用すると火災の原因になります。

禁止

草や木で器具が覆われる場所で使用しない
火災、故障の原因になります。

禁止

振動・衝撃をあたえない
振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や器具破損の原因になります。

禁止

塩害地域・腐食性ガスの発生する場所に取り付けない
海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地には使用しないでください。早期の錆発生、器具落下の原因となります。また、酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。

禁止

粉塵・ガスの発生する場所に取り付けない
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発火・発煙・発熱の原因になります。

お願い

●ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
●間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはアイリスコールまでご連絡ください。）

■器具構成図

■付属品

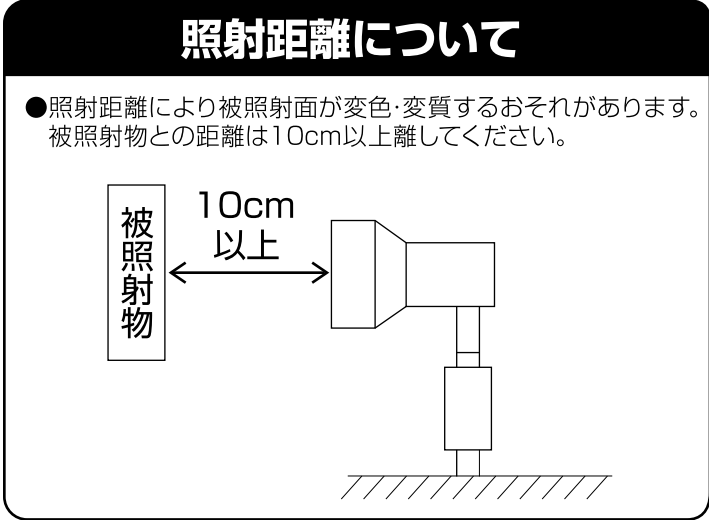
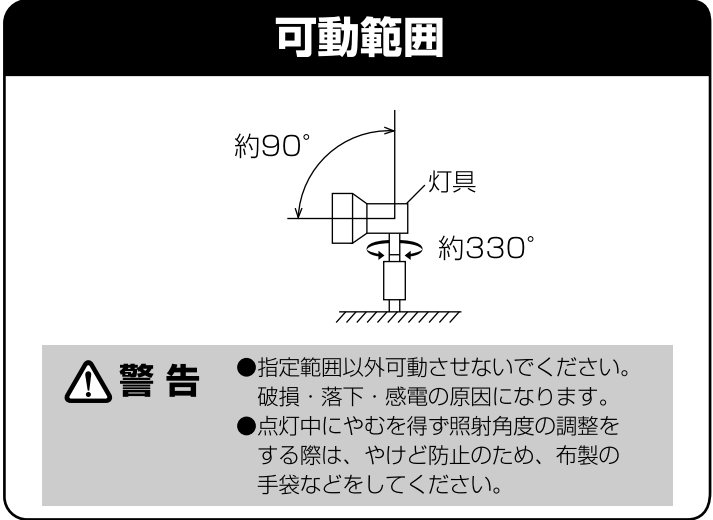
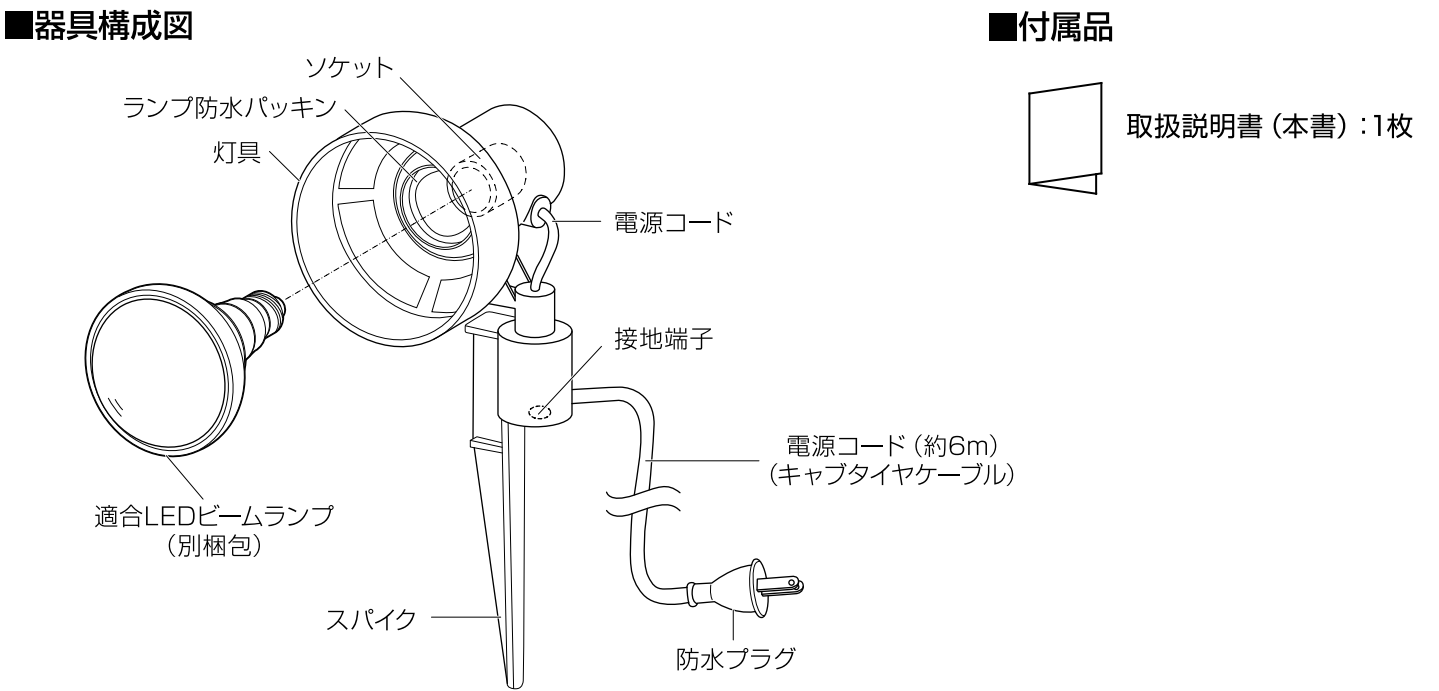
取扱説明書（本書）：1枚

可動範囲

⚠警 告
- ●指定範囲以外可動させないでください。破損・落下・感電の原因になります。
- ●点灯中にやむを得ず照射角度の調整をする際は、やけど防止のため、布製の手袋などをしてください。

照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射物との距離は10cm以上離してください。

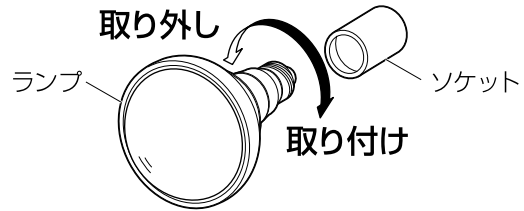
■仕 様

品　　番	定格電圧	周波数	適　合　ラ　ン　プ
IRLDSP2603	AC100V	50/60Hz	アイリスオーヤマ製 E26口金 LEDランプ LDR19 消費電力：18.8Wまで

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

ランプの交換

⚠警 告 **指定のランプ以外は使用しないでください。**
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

⚠注 意 **点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。**
やけどの原因になります。器具やランプが冷えた事を確認してから、ランプ交換を行なってください。

1.防水プラグを抜く
2.古くなったランプを取り外す
3.新しいランプを取り付ける
ランプの取り付けは丁寧に、確実に行なってください。
落下によるけがの原因になります。
4.使用済みのランプは必ず市区町村の指示に従い、処理する

器具の設置について

●以下のような場所には設置しないでください。

- ●施工は土壌のしっかりした平らな場所に行ってください。
- ●地面が硬い場合は、スコップなどで先に土を掘り起こして設置してください。施工時にハンマーなどで器具を叩くなど衝撃を与えないでください。
- ●砂利などは取り除き、器具を垂直に設置してください。

取り付け方

⚠警告 **必ず電源を遮断してから作業してください。感電の原因になります。**

1 スパイクを取り付ける

土壌のしっかりした地面にスパイクを垂直に全て埋め込んでください。

⚠警 告 スパイクが垂直に差し込まれて十分に固定されいるか必ず確認してください。転倒の原因になります。

⚠警 告 必要以上にスパイクを地面に埋設すると湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電の原因となります。

⚠注 意 **スパイクを取り付けるときは、灯具を持ち足を踏み台に乗せてから取り付けてください。**
器具の破損の原因になります。

2 指定のLEDランプを確実に取り付ける

ソケットに指定のLEDランプを取り付けてください。

⚠警 告 指定ランプをソケットに確実に取り付けてください。
取り付け方がゆるいと、不点灯や落下の原因になります。

3 電源線を取り付ける

アース線を本体外面の接地端子に接続してください。
防水プラグを防水コンセントに確実に差し込んでください。

4 点灯の確認を行なう

⚠警 告 器具本体とLEDランプが確実に設置されていることを確認してください。
取り付けが不十分な場合、落下などの原因になります。